

THE KOBEC CO '92 4

APRIL No. 372

月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可

1992年4月1日印刷 通巻372号

1992年4月1日発行 毎月1回1日発行



●小磯良平肖像画シリーズ
「K夫人像」

Spring Collection

フレッシュらんまん。
わたしの出番。

ちよっぴりはにかんだ
ニューフェイスの初々しい笑顔……。
都会の街角で、爽やかに咲き誇っています。
さりげなく個性を際立てる
ベニヤの「フレッシュヤーズ」コレクション。
新しいスタートを知的に応援します。

Christian Dior



BENIYA

KOBE OSAKA TOKYO

KOBE

●本店 ●エルベ店 ●ページェー店 ●ウイング店
●さんちか店 ●イウ・サンローラン店 ●西神ブレンティ店

OSAKA

●三番街店 ●ナビオ店 ●ミナミ店 ●近鉄店

TOKYO

●銀座店 ●自由ヶ丘店 ●日比谷店



東京プラス

CLĀTHAS

Tokyo-blouse 神戸店／神戸市中央区港島中町2-3-8 〒650 TEL.078-306-2311(大代)

ヴィクトリア&アルバート・ミュージアムの
レセプションパーティにおいて、
鳥丸軍雪氏が初のジュエリーラインを発表



左から V&Aキュレーター Ms. Glanville, Lady Elizabeth, 森真珠社長



新陳された2点のジュエリー



レディ・エリザベス・アンソンの邸：エリザベス女王のいとこであり、これまでも英国皇室のパーティからグッチ、カルティエなど一度ブランドのレセプションまで幅広く手掛け、パーティ・コーディネーターとしてその手腕は国際的に高い評価を得ている。

PHOTO: YAYOI WHYTE



森邸でくつろげるトリマルグンユキ様

鳥丸軍雪

素材感を生かしたカッティングと流れるような
ラインの美しさから「ドレープの魔術師」と称さ
れるデザイナー鳥丸軍雪。
トリマルグンユキ

ロンドンを本拠に20年間にわたり、オートク
チュールを中心にヨーロッパ・デザイン界の第一人
者として活動の続け、多くの著名人やハイソサエ
ティの女性たちから高い人気を得ている。

トリマルグンユキ
その鳥丸軍雪のデザイナーとしての軌跡をたど
るレクチャーと、この度森真珠との共同事業でス
タートすることになったジュエリーのデビュー。
そのレセプションが、去る11月16日にロンドンで
開催された。レクチャーでは、デビューから最新
のコレクションまでの彼の作品を紹介するファッ
ションショーを間におり混ぜ、彼自身の歴史とス
タイルの変化をわかりやすく穏やかに語った。

これは、いわゆる1991年9月から4ヵ月にわた
り紹介された「ジャパンフェスティバル」の一環
であり、会場はヴィクトリア女王時代に建てられ
た美術館「ヴィクトリア&アルバートミュージア
ム」(写真参照)であった。

トリマルグンユキ
そして鳥丸軍雪デザイン森真珠珠作のデビュー
したこの2点の作品、ゴールドのケシネックレス
と同じくバングルがこの美術館に永久保存として
飾られることになったのである。

森真珠株式会社

本 社／〒651神戸市中央区二宮町1丁目4-15

☎(078)241-2125(代)

2Fショールーム／☎(078)222-5881(代) 駐車場有り

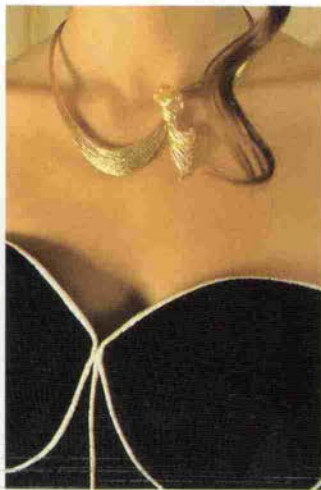
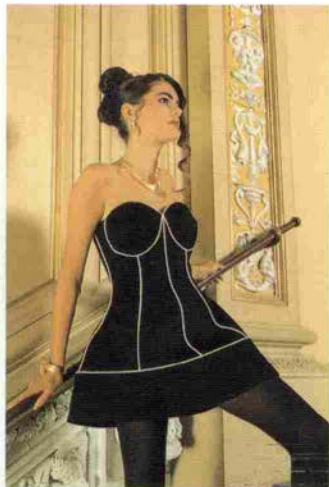
(年中無休)

オ ー バ 店／〒650神戸市中央区北野町1丁目J R 新神戸駅口

(年中無休) 3F ☎(078)262-2858(代) 262-2859

東京支店・大阪支店

GNYUKI
TORIMARU
L O N D O N



MORI
Pearls
Co., Ltd.

PETER RABBIT SHOP

今日はピーターと遊ぼう

お庭をまわりたい、ほくたちの手紙
おそろい、おそろい、風が優しいよ
いたずらなピーターラビットは
いつもいっしょのお友だち
ファミリー北野坂ハウスで待ってるよ



TEA ROOM & LITTLE SHOP

ファミリー
北野坂ハウス

神戸市中央区北野町2丁目8-1 TEL (078) 222-4535

FREDERICK HARRIS & CO. LTD. LONDON • ENGLAND
PRODUCED BY FUKUKAN SHOTEN

Second Cover ● 街の風景(25)

ベニヤの店 (1992年) 絵／西村 功



●潮騒のまち明石●

サンピア総合結婚式場

神戸っ子読者に特別キャンペーン



10月～11月のお申し込みのカップル一組に
抽せんで結婚式（挙式）プレゼント
（7月末日までのお申し込みのうち）

ここののみ
ワインカラーの季節



お2人だけの挙式から200人の宴会までご予算に応じて…
挙式は一日一組だけ、ゆったりとした雰囲気です。

お申し込み

総合結婚式場

サンピア明石

明石市相生町2丁目9番20号
JR・山陽明石駅下車南東徒歩8分

TEL (078) 911-2250

“ときめきバンクーガム”
は「共感・対話・信頼」を企業
理念として、地域の文化・芸
術の育成に努めております。

この“かんしんストリート
ギャラリー”も芸術の香りをほ
のかに漂わせたいアートのポ
ットとして、本年は、神戸を描
くシリーズと題し、神戸の街
角の風景を描いた作品を紹介
してゆきます。

kansin street gallery <37>

— 神戸を描くシリーズ — 第4回 藤原 護 (洋画家)



otonomie

— 岡本の自宅バルコニーから望む風景 — (1992年)



藤原 護氏



生田新道に面したストリートギャラリー



関西信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 〒650
PHONE (078) 332-5151 (FAX) (078) 333-9874

ダイヤの
誘惑



JEWELRY
タジマ

神戸元町2丁目 TEL.078(331)5761代

世界大会に向かって!!

山口恵美

(学生) カメラ 米田定蔵

平成3年10月12日(土)、東京厚生年金会館大ホールにおいて開催された、'92ミス・インターナショナル日本代表選出大会で見事、ミスの座を手に入れた芦屋市在住の山口恵美さん。

善段は、神戸女学院で英文学を専攻していて、時間がある時は、友人達とショッピングをしたりすることが多いという普通の女の子。

「お嬢さま」と呼ばれるのは、すごく苦手なんです。性格的にもけっこう男っぽいところがあるように思いますし……(笑)。

一度、話してみみると、本当にその飾らない人柄を感じることができる。こういったところも彼女の大きな魅力の一つになっているのだろう。

映画では、「ゴッド・ファーザー」音楽では、「ジョージ・マイケル」が好きだという恵美さん。また、西武の清原選手、若花田のファンでもあるというミーハー的側面も……。

将来は、何か英語を活かした仕事につきたいという恵美さんだが、まずは、10月に長崎で開催されるミス・インターナショナル世界大会に向けて忙しい日々をおくることになりそうだ。健闘を祈りたいと思う。



21 周年 記念

チャリティ ハーブ 薬草浴

4月24日(金)は
朝10時～夜1時(夜12時まで受付)
500円

21周年の感謝の気持ちをこめて、
いつもは1,900円の入浴料を
500円に! お誘い合わせてどうぞ。

当日は500円でOK!

いつもは1,900円の入浴料がこの日だけは500円。
ただし、マッサージ、エステティックをご希望の場合は
別料金となります。(マッサージ3,500円、
オイルマッサージ6,000円、エステティック4,500円～)

チャリティにご協力ください。

当日の売上げは、市内の療養施設へ贈らせていただきます。

さらにプレゼントも!

当日お越しいただいたお客様には、優待カードをもなく、
また抽選で素敵なプレゼントも!

- 混雑した場合は時間を限らせていただくこともあります。
- 小学生以下のお子様はご遠慮ください。



女性のための6つのバスで、
爽やかな薬草浴体験
してください。

サウナ

月替わりハーブバス

ハーブサウナ

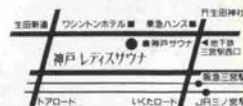
冷水超音波バス

温水バイブバス

マッサージシャワー

サウナとエステティック
神戸レディスサウナ
Tel.078-321-4742

神戸市中央区下山手通2-2-10・ワシントンホテル向かい
営業時間 / 朝10時～夜3時(通常) 年中無休



元気で明るく楽しい建築を

—— 瀬戸本 淳

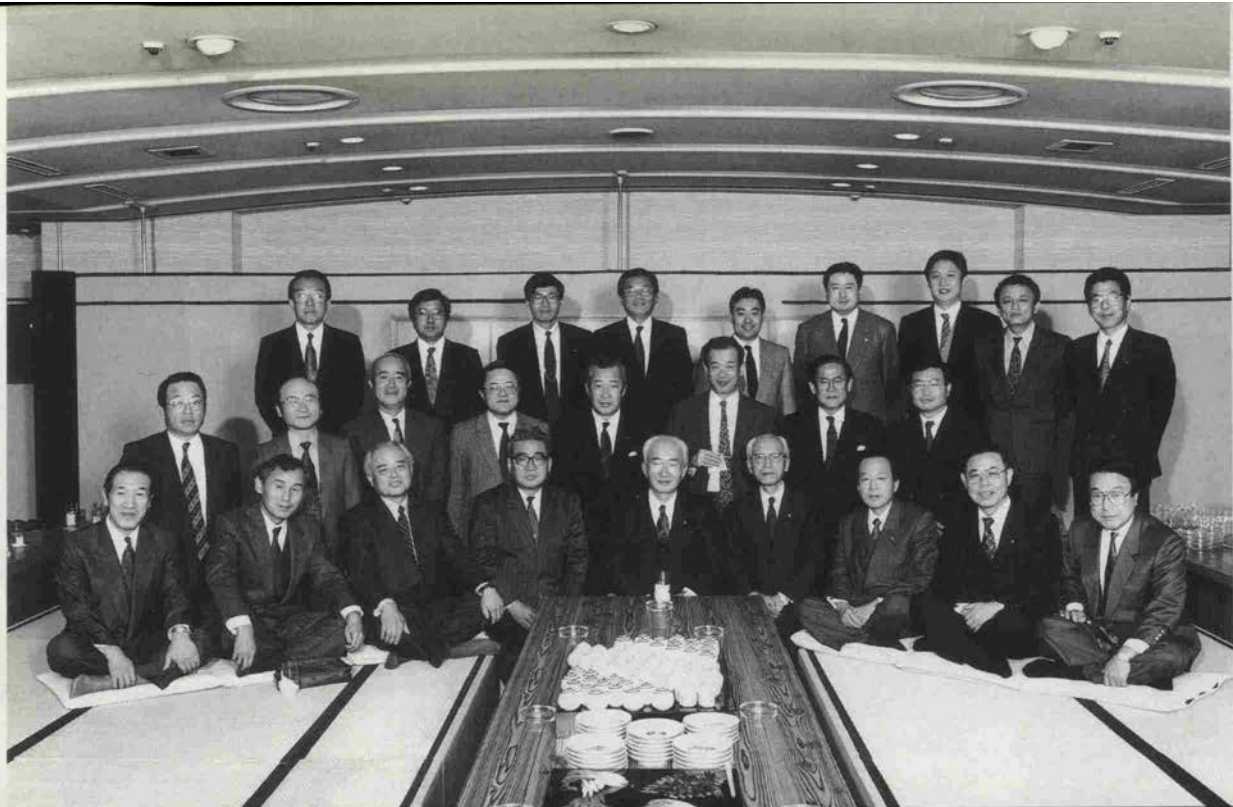
（建築家）

カメラ 松原卓也

阪急御影駅の南側、古くから桜並木で親しまれたお屋敷街に、新しく、小さな美術館が誕生した。設計は建築家の瀬戸本淳さん。施主は故小磯良平さんの弟子であった世良臣繪さんである。「世良先生の想い入れと、先生をとりまく大勢の方々にささえられて、個性を持った美術館ができました。毎日が感動、感激いっぱい。世良先生に接し、建物が完成した今、すばらしい出来事だったと喜びをかみしめています」と瀬戸本さんは世良美術館の完成について語ってくれた。瀬戸本さんのデザインのモチーフはいつも神戸にある。港の灯台、阪急三宮駅の塔、御影公会堂等々。世良美術館にも「神戸のモチーフ」が大いに取り入れられている。

神戸に生まれ、神戸市立上野中学、神戸高校を通じて美術部へ。神戸大学の建築学科を卒業、鹿島建設を経て安井建築事務所へ。サントリーの中核研究所やゲストハウス、プロジェクト関連を手がけた。三十歳で独立。愛着を持つ神戸・北野町で事務所を開いた。第一次石油ショック後、西宮、夙川周辺の街づくり運動に身を投じる。瀬戸本さんの北野町のオフィスには、数々の彼の設計した建物のイメージ写真が壁に飾られている。昨年は、第15回hiroba作品賞（近畿建築士会協議会）、神戸市の第6回神戸景観・ポイント賞を受賞した。「発注した人が喜び、使う人が喜び、見る人が喜ぶ建物を目指していきたい」益々の活躍が期待される。





ある集い■中内社長を囲む会

明日の神戸を担う 若手経営者集団

三洋電機株式の創設者、故・井植歳男氏は、次代を担う若手経営者の育成に尽力されたが、いわゆる「井植学校」の卒業生は、関西財界の指導者として活躍をしている。中内 功樹ダイエー会長兼社長も井植イズムの薫陶を受けた一人である。

年に六回ほど開かれる「中内社長を囲む会」（中内学校）は、井植氏のように若き経営者を育成したいとの中内社長の熱い思いからスタートした。現在、会員は39名。貝原俊民兵庫県知事、安好 匠神戸高速鉄道株式会社社長、小笠原暁芦屋大学教授を顧問とし、上島達司UCC上島珈琲株式会社社長、鳥越 哲神戸眼鏡院専務、和田憲昌和田興産株式会社社長の三氏が幹事となつて運営されている。神戸経済界の若手が顔を揃え、神戸青年会議所の理事長経験者が多いのも、この会の特色といえる。

例会では、その時々テーマで「校長」中内社長の講義を中心に勉強が進められる。しかし、お固いだけではない。「よく学び、よく遊ぶ」を地で行くだけあって、遊びの方も半端ではなく、知恵を絞って真面目（うそ）に遊ぶ。遊びはコミュニケーションを豊かにするのに大いに役立つと会員諸氏は胸を張る。「井の中の蛙」にはなりたくないという大望を抱いた若き経営者集団である。

神戸日豪協会創立20周年記念式典



ある集い■神戸日豪協会

人間みな同じ

古澤峯子

神戸日豪協会事務局長

人間大好き!! オーストラリア大好き!! 日本大好き!! 大好き三つが一つになって燃えあがり、昭和四十七年にスタートした神戸日豪協会です。今年で二十年になります。

昭和四十年、私は初めてオーストラリアのブリスベンに参りました。五十五才の時です。クインズランド大学で日本語を教えながら、四十四年三月までをそこで暮らし、オーストラリアの人達の人柄のすばらしさにびっくりしました。

人間みな同じ。社会的地位の差、男女の差、年令の差、知っている、知らないの差など関係なく、お互いに尊重しあい、助けあいたいわりあって生きているのです。

人間かくありたい!! と思いました。折角優秀な民族でありながら、いま、日本人は世界中から嫌われています。長い歴史の中で身についた島国根性のためです。

その国民性から脱皮するには、異文化とのふれあいによって心の目をひろく以外に具体的に効力のある方法はないと思います。

日本中、立派な哲学、言葉は飛びかっていますが、個人の生活の中には、何一つ定着していません。小学生から大人にいたる約三千人のオーストラリアの人達をこの二十年に受け入れ、約千人をオーストラリアに送りましたが、すべてホームステイによる交流です。

■事務局

神戸市中央区磯辺通4-2-18
神戸輸入品卸売センター17F

KOBE インターホーム'92

月住まいの「エコロジー&テクノロジー」を
6テーマに、6月4日(木)～7日(日)開催

住宅、建材、住宅設備・システムの
総合国際見本市「KOBE インター
ナショナルホームフェア(KIHF
略称「KOBE インターホーム'92」)
が、今年も6月4日(木)～7日
(日)にポートアイランドの神戸国
際展示場で開かれる。'90年から始ま
り、過去2回開催された「KIHF
は、米国・カナダをはじめ海外から
延べ100社・10団体の参加があり、前
回は内外145社、9団体の出展があ
った。

今回のテーマは、「住まいのエコ

ロジー&テクノロジー」。地球環境を
大切にするために、省エネルギーを
中心とする家づくりの技術を、海外・
国内の活用事例の展示およびセミナ
ーによって提案する。太陽エネルギー
など地球にやさしいソフトエネル
ギーを活用した「ソーラーハウス」な
ど、エコロジーと最新テクノロジーに
よる家づくりの提案をはじめ、最
新の住宅情報・技術が展示される。会
期中は、記念講演会や、神戸近郊の先
進的住宅を訪ね歩きや自然環境の
中での住宅を見るハウジングツアー、
そして今回新たに出版者が自社製品
や販売戦略を説明、解説できるワー
クショップが設けられる。

入場者見込数は7万人。見学対象
者は、業界ユーザー、住宅関連メーカ
ー、専門家が主であるが、一般ユーザ
ーも土、日曜に見学に訪れても入場
できる。入場料は、1,000円(毎



昨年の展示風景。実演も行われた。

日先着5,000
名は無料)。開場
時間は、午前10時
～午後5時。
問い合わせは、
(財)神戸国際交
流協会 ☎078-
303-0029

西日本最大のパーソナルギフト
と生活雑貨の国際見本市は、年2
回開催されているが、第8回秋の
催しが'92年8月25日～27日に行な
われる。毎年秋は、神戸の地場産
業であるクリスマス用品の展示・
商談がメインとなる。秋の神戸の
テーマは、「発見!美(み)楽(らく)具」。



会場、ところ狭しと展開された見本市。



(財)神戸国際交流協会

見本市部

神戸市中央区港島中町6-11-1 神戸国際展示場内
TEL 078-303-0029 FAX 078-302-1870

8月第7回インターナショナル・
ギフト・ショー 西日本・秋'92

春の使者 キャンベラ号 神戸に入港

イギリスの豪華客船「キャンベラ号」(44807トン)が、2月28日、外国客船としては今年、初めて神戸に入港した。1月4日、イギリスを出港し、世界21ヵ国、26港を巡る航海途中の寄港。一足早い春の観光シーズンの幕開けとなった。



春霞に包まれて入港するキャンベラ号

●コウベスナッフ

平成3年度半どんの会文化賞受賞者



半どんの会 文化賞 表彰式

民間の芸術・文化団体「半どんの会」(会長 小林武雄)の平成3年度文化賞表彰式が3月21日、兵庫県教育会館4階大ホールで行なわれた。この賞は、兵庫県下の地域文化に貢献した方々に贈られ、今回、5部門23名の受賞者が表彰された。



世良美術館と世良臣繪

御影の山手幹線沿いの「にしむら珈琲」の山側にある赤いレンガばりのモダンな建物。一水会の画家であり、又、絵とピアノの教授もする世良臣繪さんが建てた「世良美術館」だ。4月17日の開館をひかえて、2階のサロンでお話をうかがった。

小磯先生の絵が好きで、生前から先生の家に小磯美術館をお建てになることをお奨めしていたんです。でも先生は「絵がないんだよ」とおっしゃって。私は絵は静かなところでゆっくりと、拝見したいのだけど、百貨店なんかの展覧会では、後の方から半分も見えないでしよう？いつも心残りだったの。

自分のお金は持って死ねないのだから、そのお金で皆様にゆっくり絵が見れる場所を提供しようと思いました。本当は森の中が好きなのだけど、神戸は森がないでしよう？残念です。私が死んだら、できるかぎりのものを県が市に寄付しようと思っているの。設計は瀬戸本淳さん、施工は大工建設さんをお願いして、皆様の御好意でとても良いものができました。資金はぎりぎり、借金なしで造りました。私が死んだあとと借金が残ったら皆が困りますものね。4月17日がオープンです。本当に小磯先生に見ていただきたかった。

昭和25年くらいかしら、小磯先生が私の絵を「ご覧になって、描けるじゃないか」と。物のない時なのに、鉛筆と木炭紙百枚を下さって、芦屋の伊藤絵郎先生のアトリエも御紹介して下さったの。それが私の絵描きとしての

ART KOBE 世良臣繪

TAMIE SERA

始まりでした。木炭を消すために大切なパンも下さいました。モデルを描いた絵は、一枚一枚全部、目を通され、御指導は大変厳しかったのですけど、ありがたくて一生懸命描きました。先生は紙をたくさん下さいましたが、もったいなくて、裏にも書きました。

同性異性関係なく、先生は私の絵だけを見ていました。主人にも「奥さんはプロになれる。僕が全部面倒見るから」と言ってお下さいました。始めての油絵は神戸市役所の裏の東遊園地でしたが、先生はそれをご覧になって「将来君がどんな絵を描くかわかったよ」と一水会に出品することを奨めて下さったんです。

主人の通夜の日、大変などしゃぶりの中、先生は胃の手術をなさって間もなかったのに、二人のお嬢様に両脇を支えられながら、来て下さいました。泣きじゃくる私を見て「君、絵が描けるんだよ。腰を据えて頑張るんだよ。絵と共に生きてゆけよ」とおっしゃいました。お葬式の折にも「僕がついているよ。しっかりなさい」と重ねて励まして下さいました。このヒースの絵は、七年前からのものですが、懐かしいね。フランスの香りがするよ。「でも、まだ悲しみがとれていないね」って。本当によく解ってらっしゃった。

キリスト教精神の固まりのような人でした。人の役に立ちたいと…。この美術館はそういう意味で、先生の遺志を受け継ぐものかも知れませんが、皆様がいらして、ほつとなされるゆとりのある場所にしたいんです。皆様のものなんです。この美術館は



「霧流るヒースの花咲く丘」
マルジス賞(フランス)受賞



◀世良美術館
神戸市東灘区御影町城の前1476
078 (822) 6456

御影 世良美術館

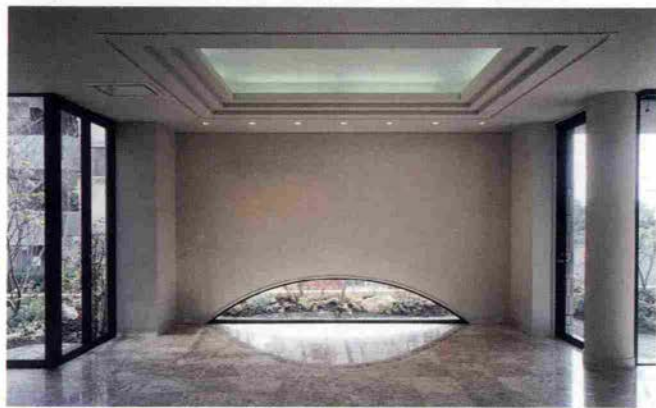


● 設計監理

美術館内部

株式会社
瀬戸本淳建築研究室

一級建築事務所
神戸市中央区北野町2丁目7-1-120 〒650
tel. 078-222-16650 fax. 078-221-6566



美術館内部

小さいけれど静かにゆっくり鑑賞できる場が誕生しました。

阪急御影駅の南側は、古くから桜並木で親しまれたお屋敷街ですが、時代の流れにつれ様変わりしつつあります。そのような状況下、世良美術館が出来上がりました。

外観は神戸のモチーフを大いにとりいれました。地階は若い画家のためのスペースと収蔵庫、美術館は一階と二階の一部にあり、二階には施主の住まい部分、アトリエ、ピアノと絵のレッスン室も確保されています。

人々とコミュニケーションするサロンとして、また安息と探求の場として、そして自由な自分を味わう緊張感も漂う空間として次のような点に留意しました。吹抜をとり、天井を高くして圧迫感をなくす。自然光をたっぷり入れる。一階の床は大理石にする。コンセント等、目障りなものをなくす。環境全体をバリアフリー（段差なし、エレベーターの設置、手すり等）とする。一年中花の咲いている自然の林のイメージで造園を行なう。

世良美術館の文字は太高猛先生にいただきました。

人を動かすのは感動であって理屈ではないことがわかりました。この建築に携わった方々皆が同じ思いであったと思います。心にしみる仕事をさせていただいた喜びをかみしめているところです。



美術館外観

■ 施工

心の住まいをめざして

大工建設株式会社

〒657 神戸市灘区味泥町4番32号
TEL 078-801-5745 FAX 078-801-3570